2017年12月

調査レポート名

概要(一部抜粋)

百五経済研究所 「地域経済レポー **|**| 2017年11月

【三重県経済の動向】

〈現在の景気〉

緩やかに回復している。個人消費は一部に弱い動きがみられるものの、持ち直 しており、生産は回復、雇用は高水準で推移。

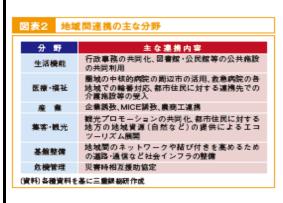
〈当面の見通し〉

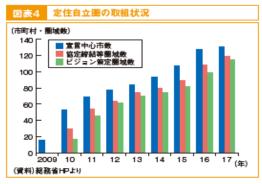
緩やかな回復が続く。生産の回復、設備投資のさらなる持ち直しが期待されるな か、雇用は高水準を維持し、所得環境の改善が期待される。

-=-	T =1 -	1
項目 項目	動向	コメント
個人消費	一部で弱い動きがみら れるものの持ち直して いる	10月の乗用車販売台数(普通+小型 +軽)は1.1%増で12か月連続の増加。
住宅建築	一服	9月の住宅着エ戸数は、前年比5.3% 増で2か月ぶりの増加。
設備投資	持ち直し	普通貨物 (△8.3%) と小型貨物 (△11.1%) が2か月連続で減少、軽貨物 (△11.1%) は7か月ぶりの減少。
公共工事	横ばい	10月の公共工事請負件数は前年比 10.5%増で4か月ぶりの増加。
輸出入	足踏み	県内2港の通関輸入額は、15.5%増 と3か月連続の増加。
生産活動	回復	8月の鉱工業生産指数(季調済)は140.1と前月比(+4.2%)で2か月連続の上昇、原指数は130.9と前年比(+5.4%)では5か月連続の上昇。
雇用情勢	高水準続く	9月の有効求人倍率(季調済)は 1.64倍で、前月比0.02ポイント上 昇、53か月連続で1倍を超え

E重銀総研 「調査レポート」 No. 90 2017年10月

「地域間連携で創出する地方のカ〜多様な地域間連携の動きと地域活性化への取組〜」より





況判断DI(実績)は12・0と、前期比+1

2017年4月~6月期の三重県北

部

・5ポイントの改善となった。業種別では、製造

業、小売業、不動産業、建設業で改善、卸売業、

三重県信用金庫協 会

「三重県しんきん レポート」 vol. 18 2017年7月

期比12・2ポイントの大幅な改善と 資金繰り判断DIは▲2・7と、前 ●資金繰り(カネ) 足感が続いている。 (マイナスは人手「不足」超)と、前期比▲人手過不足判断DIは▲41・1 ■設備投資(モノ)

と、前期比1・6ポイントの改善となっ 上昇から低下へ転じ、高水準での人手不 3 ・ 4 ボイントで前期1月~3月期の 設備投資実施企業割合は30・4%

サービス業で横ばい、卸売業、不動産業、 ・建設業で悪化の予想である

雇用(ヒト)

7ポイント悪化の予想である。業種別では、小売 サービス業で悪化となった。 沢判断DI(予想)は5・3と、当期比▲6・ ●来期の見通し 2017年7月~9月期の三重県北部の業

●直近の業況 来期は悪化の見通し 業況は4期連続して改善するも

北勢

北部